

情報電子システム工学専攻

Advanced Course of Information and Electronic System Engineering

情報システム工学科、情報ネットワーク工学科、知能エレクトロニクス工学科等の高専5年間の課程で培った工学的素養の上に、2年間の情報システム工学専攻の課程で、より幅広い教養と高度な専門知識、並びに先端的技术開発に結びつく複合的な応用実践力を身につけます。そして、最先端の情報・電子製品を構成する情報システム・電子システムとその融合技術に精通し、人間・社会・環境等に優しい技術開発に関与できる、国際的に通用する技術者を養成します。

専攻科修了後は大学院への進学や高度な技術者への道が開かれています。

主な特徴

専攻研究

2年間の専攻研究の成果は専攻論文としてまとめ、多くの学生が国際会議を含む国内外の学会で発表・論文投稿します。

国際的活動

学術交流協定を締結している海外の大学（フィンランド・タイ・フランス）との交換留学制度で国際的な交流を体験します。

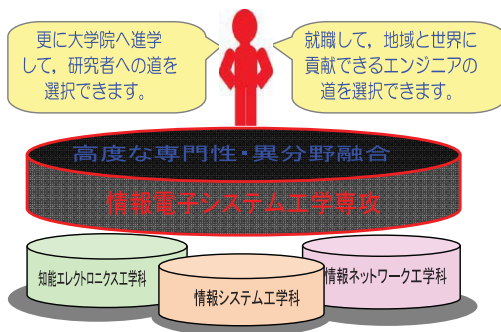
企業と連携した実践的教育

企業の技術社と連携してチームワークによる問題解決型の実践的授業を実施します。またサテライトキャンパスでは、他専攻の学生や大学生と共同学習します。

資格取得

大学評価・学位授与機構から、**大学卒と同等の学士の資格**が得られます。

日本技術者教育認定機構（JABEE）に認定された情報電子システム工学プログラムを修了すると、**世界的に認められた教育を受けた技術者**として、技術者の最高の国家資格である技術士の前段階「修習技術者」になることができます。



情報電子システム工学専攻のイメージ



国際会議等での研究発表



学術交流協定締結大学への留学



1ヶ月のインターンシップ



JABEEプログラム修了



他専攻や大学生との共同学習
(サテライトキャンパス)



企業技術者による実践的講義